

【事例発表2】

医師の勤務環境改善へ ～魅力的な病院を目指して～

医療法人博俊会 春江病院

事務部人事課長 松本 昌代

医療法人博俊会 春江病院



医療法人博俊会 春江病院 病院理念

- 地域にあって良かった
- 患者さんがかかって良かった
- 職員が働いて良かった



春江病院 キャラクター
はるくん



2

勤務環境改善への取り組みの背景

1. 医師のタイムカードの導入

導入前	勤怠管理は出勤簿のみ。 記入方法を説明していても、時間外勤務の申告はほぼない。
導入時期	2019年1月開始。導入に至った経緯と趣旨を説明する。
目的	医師の勤務実態を正確に把握すること。 医師に「勤務時間」という意識を持ってもらうこと。
結果	タイムカード打刻定着までには、3～4か月を要した。 時間外勤務の申請方法を明確にするため、再度医師に記入方法の説明を行った。 医師の勤務実態(入退出時間)を把握できた。
成果	医局全体に「勤務時間」の認識が広がった。
課題	時間外勤務の申告が「面倒くさい」という思いは払拭できていない。 時間外勤務の申告は少し増加しただけに留まった。

3

モデル事業への参加目的

- ① 当院の勤務環境を客観的に評価し、
改善課題を見つけたい
- ② 勤務環境をさらに良くするために、
たくさんの情報を収集したい

4

モデル事業としての取り組み

① 働き方・休み方の改善

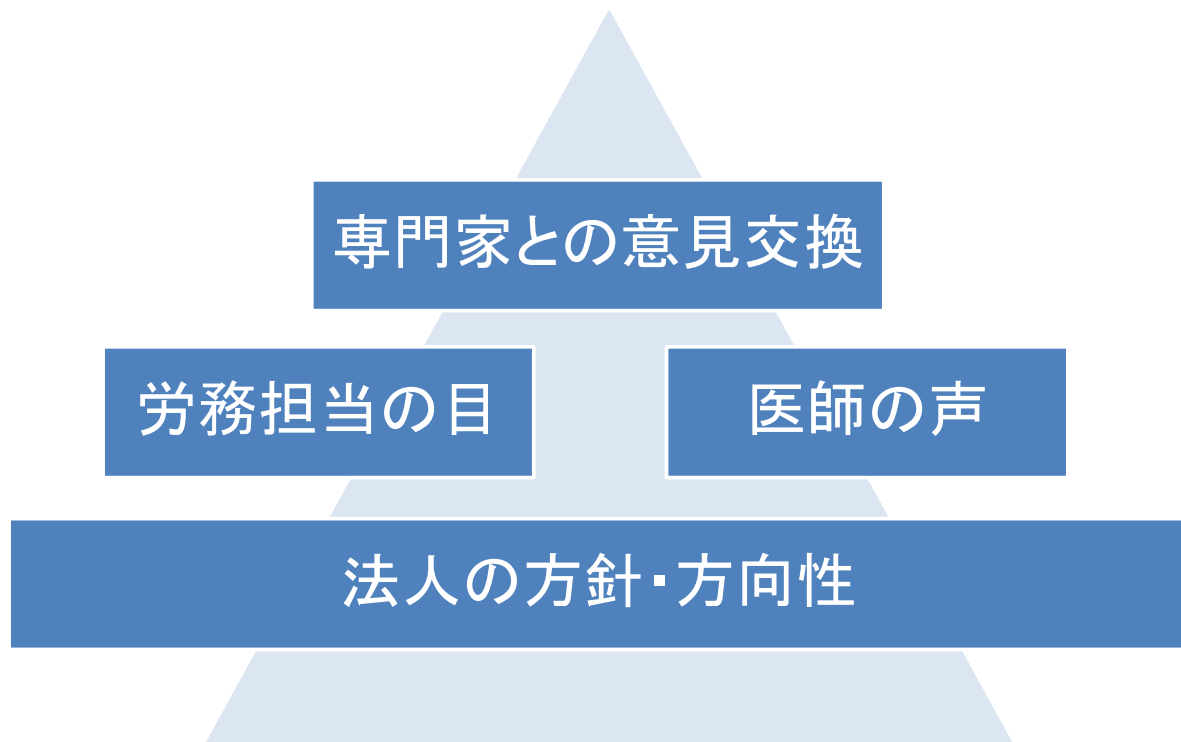
時間外勤務の実態については概ね把握できているが、さらに削減させる方法を模索したい

② 働きがいの充実

在職中の医師がやりがいをもって勤務すると共に、今後の医師確保のためにも魅力的な勤務環境を作りたい

5

正確な課題を抽出するために



6

環境改善課題の抽出

- ①恒常的な勤務実態の把握や個別分析と、
定量削減のための体制作りが必要ではないか
- ②医師のモチベーションアップを図るための
施策が必要ではないか

＜働きたい！と思える職場作り＞

キーワード

- ◆生産性の向上
- ◆従業員満足度の向上

7

課題解決の具体化

① 記入しやすい出勤簿のレイアウト

- ・「書きにくさ」「面倒くささ」の解消
- ・紙ベース管理からの脱却？

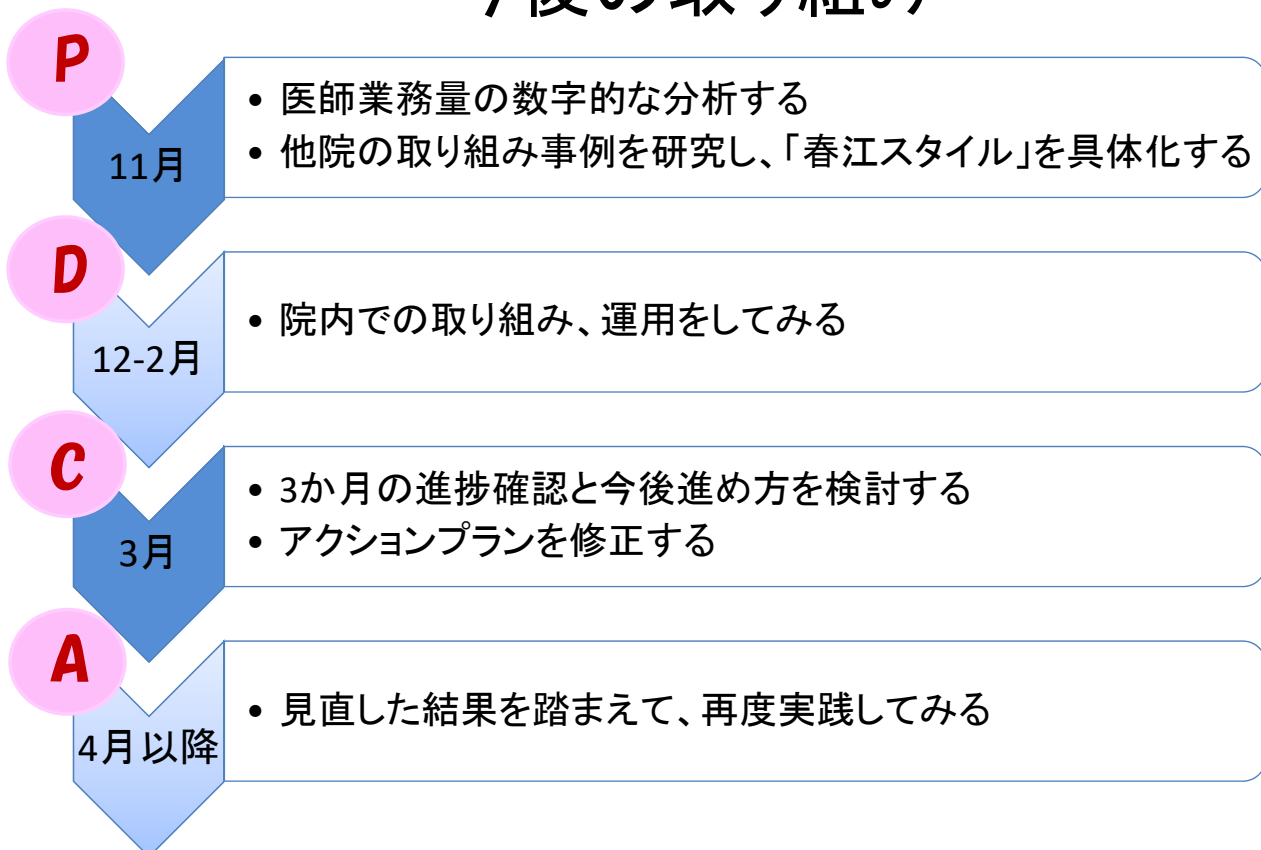
② 医師のやる気を引き出す体制作り

- ・「チーム医療」の充実
- ・「評価されている」と実感できる制度作り

8

専門家のサポートを得た

今後の取り組み



9



本日はありがとうございました